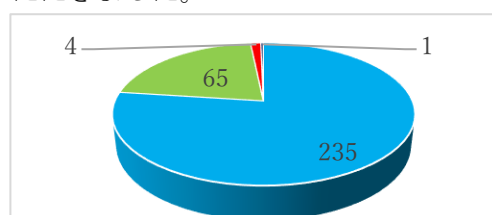


令和3年度 Web学校評価【8月】のまとめ

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和3年8月27日（金）～8月31日（火）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 305人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	235人 (77.0%)
やや適切である	65人 (21.3%)
あまり適切でない	4人 (1.3%)
適切でない	1人 (0.3%)



- 5 コメント&回答

【学習面】

- ◇夏休みのドリルがたくさんあったようでありがとうございます。1年生は解答集がなかったようで、解いてすぐ確認したかったようでした。
- ◇テストの時の事なのですが、問題用紙が配られてからチャイムが鳴るまでの間に、問題用紙に名前を書いてください！という先生と、書くな！という先生がいて、前の時間に書いてくださいといわれたので書いていいのかと思って書いたら書くなと怒られたり、シャーペンの芯のケースを出していいという先生と、出すなという先生がいるので統一してほしいです。(シャーペンの芯のケースは出したい)

宿題の量が多ければいいのか、少なければいいのかは、生徒個々によって違うと思っています。また、問題と解答を同時に渡したほうがいい生徒とそうでない生徒もおります。各学年では、様々な角度から話し合い、宿題の量や解答の扱い方を決めています。今後においても学習効果の高い方法を探って参ります。

様々な指導については、教員間で共通理解していますが、場合によっては、教員によって認識の違いがあるようです。混乱させてすいませんでした。ちなみにテストは、「始め」の合図で名前を書き始めるのが一般的です。また、シャーペンの芯のケースについては、出すのがいいか悪いかではなく、それに英単語が書かれているかどうかです。高校入試では、鉛筆や消しゴムも含めて英単語や数字等が図案化された文房具は使用することができません。数年前までは、シャープペンシルの使用も禁止されていました。日常のちょっとしたことも含め気付いたことは教員間で共通理解を図り指導して参ります。

- ◇夏休み明けようやく学校が始まり、実力テストも終わりました。夏休み明けでまだぼやっとしている所だと思います。勉強の指導に関して自主性に任せすぎなのではないかと思えます。ペーパーをこなす教育からPCになり、自主性を重んじる教育に切り替わりの時期であるかと思えますが、両極端に切り替

わると戸惑い、どう勉強したらいいか分からずにいる姿や、全くやらなくなったとの声も聞きます。適切な指導は必要かと思えます。

◇クロムブックに関してです。健康観察や学習に役立てるための便利な道具である反面、使い始めたばかりで心配されることもあるかと思えます。泉川小学校では、「泉川小学校C h r o m e b o o k 宣言」があるので、親子で確認してから使用しています。使用に関しては、各家庭に一任しているものと思いますが、生徒会を中心に安心・安全・快適に活用できるルールを作ってはいかがでしょうか。

◇クロムブックの毎日持ち帰りの件です。他校の話で参考にならないかもしれませんが、配付タブレットにデジタル教科書が入っていて、毎日持ち帰る荷物はタブレットと筆記用具、宿題なのだそうです。西中生の荷物の多さを思うと子どもたちが気の毒でなりません。おるすべんとやらのシステムもあるとは聞きますが、我が子は学校に荷物を置くことに不安があるようで、いっこうに荷物が減りません。

◇クロムブックを毎日持ち帰りのことですが、ザックが重すぎて可哀想です。今一度おるすべんの方法を生徒たちと話し合い、気軽におるすべんができるようにしていただけないでしょうか。よろしくお願いします。

夏休み中に校内のWi-Fi環境が整い、本校でもようやくGIGAスクール構想の仲間入りができてきました。今は、従来までの指導と新しい指導とが入り交じり、先生方も試行錯誤しながら新しい指導の仕方を研修している最中です。あれもこれも新しい主体的な学び……。と走ることなく、生徒の実態に即し、ゆっくりと、でも確実に前進したいと考えています。何より生徒たちの学習意欲を大切に今後も指導して参ります。

2学期からクロムブックの持ち帰りにご理解いただきありがとうございます。使用のルールについては、これまでも学校で指導してきておりますが、生徒会で改めて話し合うというアイデアありがとうございます。できるだけ早く検討させていただきます。

スクールザックの軽量化をめざして、生徒で話し合っ取り入れた「おるすべん」ですが、学年や学級での指導に違いがあったり、個人によって考え方に違いがあるようです。新たな課題も出てきていますので、改めて協議します。

デジタル教科書については、近い将来全ての学校で使われることになる予定ですが、現在導入している一部の学校では、保護者が経費を負担していたり、結局紙教材と併用するなど様々な課題があると聞いています。他校の情報も得ながら、望ましい方向に向かえればと考えています。

【コロナ対応】

- ◇教育活動ではありませんが、質問です。兄弟姉妹が受験等で緊急事態宣言やまん延防止が出ている都道府県へ行った場合の対応をお知らせください。帰宅後の対応としては、2週間の健康観察のみで休むという選択肢はありませんでした。そのような家族がいる場合も健康観察のみで良いと判断してもよいでしょうか。
- ◇卓球部の感染拡大地域への試合はどのような対策をとったのですか。ワクチンは打ったのですか？試合後2週間学校を休ませているのですか？PCR検査はしたのですか？
- ◇ジャージ登校にしてくださって本当にありがとうございます。感染状況が悪化していく中、着ていたものを全て洗濯できるのはとてもありがたいです。コロナが落ち着くまでずっと続けてほしいです。

ガイドラインでは、家族が感染拡大地域に行った生徒は登校してはいけないということにはなっていない。また、家族の職場や学校で陽性者が発生した場合も、そのことだけの理由で休まなければならないというわけではありません。しかし、最悪の場合を想定し、これまでも多くの方が、念のため登校を控えております。ご理解ご協力に感謝申し上げます。

これからの時期、兄弟が大学受験や就職試験等で首都圏に出掛けるケースは少なくないと思います。基本的に、その度ごとに登校を控える必要はありません。ただし、できるだけ家庭内での接触を避け、健康観察を徹底することは必要かと思えます。それでもなお不安な場合は、登校を控えても構いません。

卓球の全国大会出場にあたっては、学校、保護者、選手が話し合い、教育委員会の許可を得て出場することとしました。出場する場合の県の規定及び大会主催者が示した感染防止対策ガイドラインに従い、細心の注意を払って参加しました。それらの規定には、ワクチン接種やPCR検査は求められておりません。全中に出場した選手たちは、一週間の自宅待機期間を終え、健康状態に変化がないことから、今は元気に登校しています。

コロナについては、日々変化しており、今後どのような展開になるかがわからない状況です。本校では、学校での感染拡大防止に万全を期す所存です。その取組の一つとして、ジャージ登校はまだしばらく続けます。

【生活面】

- ◇いつも子どもたちのためにご尽力くださりありがとうございます。毎月お話しする交通ルールについてですが、西中全体です。特に浪館福祉館のところは左右確認もせず飛び出してくるので危ないです。夕方は、小学校から帰る保護者、先生方、その他交通量は昔から多いです。今一度指導をお願いします。

夏休み中に、青森警察署の方が来校し、学区の危険箇所の点検、特に裏門（福祉館）付近の状況を学校と一緒に確認しました。道幅が狭い割に路地が多く、また、走行する車両も多いので注意が必要であることを確認しました。学校でも、改めて対策を考え、子どもたちの命を守る指導を行います。

【部活動】

- ◇いつもお世話になっております。夏季の外の部活動はとても日差しが強く、紫外線で目が真っ赤に充血する日が続き、心配しました。天気次第ではUVカットサングラスを着用させたいのですが、ご検討をお願いします。
- ◇部活動の変更時の連絡事で、校長先生に相談させてもらいました。校長先生は、部活動時間等変更時の連絡について検討して対応するとおっしゃってくださいました。学校での対応に期待しています。
- ◇部活のことなのですが、急に練習がなくなったり、時間が変更したりしていましたが、生徒たちにはきちんと連絡しているのでしょうか。ホワイトボードを見ても書いていなかったのに…と何度も子どもに言われました。部活の終わりに顧問の先生が話しても周りの音で何も聞こえなかったとも何度も言われました。部活の顧問の先生は小さな声しか出せないのでしょうか。次の部活の人たちが準備している中で小さな声で連絡事項を話しても誰にも聞こえないと思います。それと、クラスに部員が一人しかいなかったからと集まりに呼ばれず、最後にゴメンで終わったこともありました。うちの子は顧問の先生にいじめられているのでしょうか？と考えてしまいます。去年も連絡がなかったりといろいろありましたが、今年顧問の先生が変わったら去年以上にいろいろあるのですが…。子どもたちも振り回されています。もう一度部活の連絡などのやり方を考えてもらえませんか。
- ◇コロナで部活も停止になってしまいましたが、10月の西中祭はどんな形で実施できるように願っています。

UVカットのサングラスは、練習中であれば問題ありません。ただし、大会では規定で認められない場合があります。試合と同じ条件で練習する方がいいとは思いますが、それもケースバイケースだと思います。眼鏡以外でも健康上必要なもの等は顧問の先生に相談してください。

部活動の連絡については、各部で改善を図っています。今後は、予定変更があった部が希望した場合は、マチコミで配信します。（特定の部への連絡が全体に流れる場合もあります）

コロナで9月末まで部活動が休止となりました。学校では、部活動以外の活動（放課後学習会や西中祭の部門の活動等）は、感染防止対策を万全にしながら短時間でも実施したいと考えています。今後、世の中の動きに注視しながら、慎重に対応していきます。

【その他】

- ◇今月も毎日のように画像付きでのまちこみ連絡ありがとうございます。年頃になり、あまり話さなくなっていますが、まちこみは一緒に見て、学校のことを話すきっかけになっています。
- ◇保護者が今知りたい情報、必要な情報を恐らく何処の学校よりも早く、また、夏休み中も発信していただいていたありがとうございます。コロナ禍の子どもたちをどうやって守っていったらいいのか不安でしたが、学校に聞くのも躊躇するような事もタイムリーに先に対応策を発信していただけたと感謝しているのは私だけではないと思います。西中は、マチコミが最高ですが、もちろんマチコミだけでなくそれをバックアップされていらっしゃる先生方のお陰であることも伝わります。そんな先生方の執務室にエアコンがないと初めて知り驚いています。何とか設置できたらいいですね。それまでどうぞご自愛ください。
- ◇いつも大変お世話になっております。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。
- ◇全国大会へ快く送り出してくれたことに感謝します。最高の仲間、最高の先生方と最高の思い出ができました。本当にありがとうございました。

6 結びに

今月も好評価及びたくさんコメントありがとうございました。

この夏は、オリンピックやパラリンピックでの選手の活躍に熱狂する毎日でした。

また、毎年発生する「100年に一度の災害」に子どもたちが学習しているSDGsの重要性を再認識しました。そのような中、コロナ禍でも安心して登校し、2学期の教育活動をさらに充実させようとした矢先の「9月の部活動休止、各種行事の中止・延期の通知」でした。今後も様々な通知が、突然出されることもあるかもしれませんが、冷静に対応いただきますようお願いいたします。

学校では、何より子どもたちの命と健康を守ることが最優先と考えております。これまで同様、コロナに限らず様々な相談がありましたら遠慮なく学校にお寄せください。

平日（日中） 781-0611（西中職員室）

休日、夜間 070-5597-8112（学校携帯）

令和3年9月3日

青森市立西中学校

校長 今別幸司